

【宮古盛岡横断道路（宮古箱石道路）】
宮古市立藤原小学校の5年生（11名）が
『命の道をつくる』について学びます
～ 宮古箱石道路 工事現場見学会 ～



宮古箱石道路（復興支援道路）は、震災復興のリーディングプロジェクトとして1日も早い完成を目指し、従来にないスピードで事業を進めているところです。

このたび、宮古市立藤原小学校5年生11名による見学会を、下記の日程で開催することとしますのでお知らせいたします。

今回の現場見学会は、総合的な学習の時間で『命の道をつくる』をテーマに学習することにしており、災害時に『命』を救う道路の役割について学び、その道路が作られていく過程を見学していただきます。

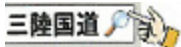
また、今回の現場見学会ではドローンなど、ICT※を用いた道路土工を見ていただき最新の土木技術についても体験していただく予定です。

※ ICT(Information and Communication Technology) 「情報通信技術」の略

- 開催日時 : 平成28年 8月26日(金) 9:35から
- 集合場所 : 宮古市千徳～松山地内…別紙-1 (位置図) 参照
- 見学場所 : (仮称) 小山田トンネル (宮古箱石道路)
(仮称) 閉伊川橋 下部工 (宮古田老道路)
松山IC道路改良工事 (宮古箱石道路) を予定
- 実施内容 : 別紙-3 (現場見学会スケジュール) 参照
- その他 : 現場に入場する際のヘルメットは、当方で準備いたしますので、必要個数をご連絡ください。
雨天の場合も開催します。

《発表記者会：岩手県政記者クラブ、宮古記者クラブ、東北専門記者会》

問い合わせ先	
○国土交通省 東北地方整備局 三陸国道事務所	
副 所 長	ヒラオカ ヒロシ 平岡 弘志 (内線204) 電話0193-62-1711 (代表)
工務第一課	ケンセツ カントクカン 建設監督官 ショウジ アキラ 庄司 彰 (内線504)

(復興支援道路・宮古盛岡横断道路については、 で検索できます。)

位置図および集合場所



★ 集合場所



松山IC道路改良工事 現場(10:55頃)
・ICT土工



(仮称)小山田トンネル 現場(9:30頃)
(仮称)閉伊川橋 下部工 現場

宮古箱石道路（宮古～箱石） L = 33 km

路線概要

宮古盛岡横断道路は、宮古市と盛岡市を結ぶ全長約100kmの地域高規格道路であり、そのうち「宮古箱石道路(宮古～箱石)」は宮古市藤原から箱石間の約33kmにおいて、岩手県より権限代行で整備する区間です。

国道106号の線形不良区間を回避し、走行性が向上するとともに、所要時間の短縮により県都盛岡市と宮古市間のアクセス性向上、救急医療施設への速達性向上等の効果が期待されます。

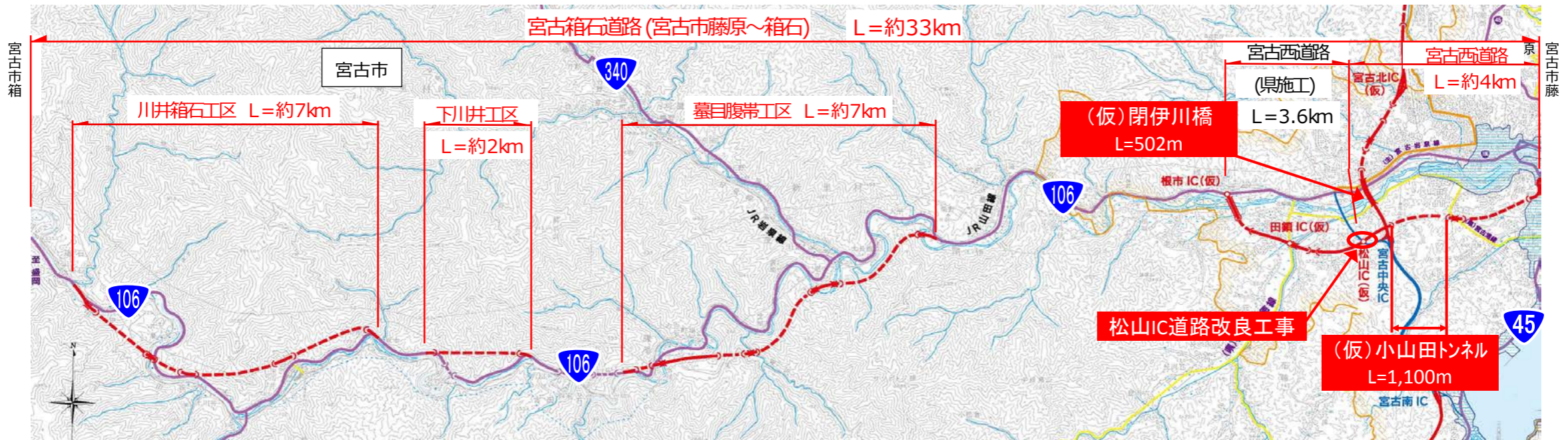
平成28年度は、昨年度に引き続き、改良工事、橋梁工事、トンネル工事を進めて行きます。

計画諸元

宮古箱石道路(宮古～箱石)	
起 点	宮古市藤原
終 点	宮古市箱石
延 長	33km
工 区	(宮古西道路)※国施工分 (茂市藤原工区、下川井工区、川井箱石工区)
幅 員	2車線 13.5m 2車線 12.0m
構造規格	第1種第3級 第3種第2級
設計速度	80km/h 60km/h



久慈方面から松山IC(仮)付近を望む



災害時における緊急輸送路の確保

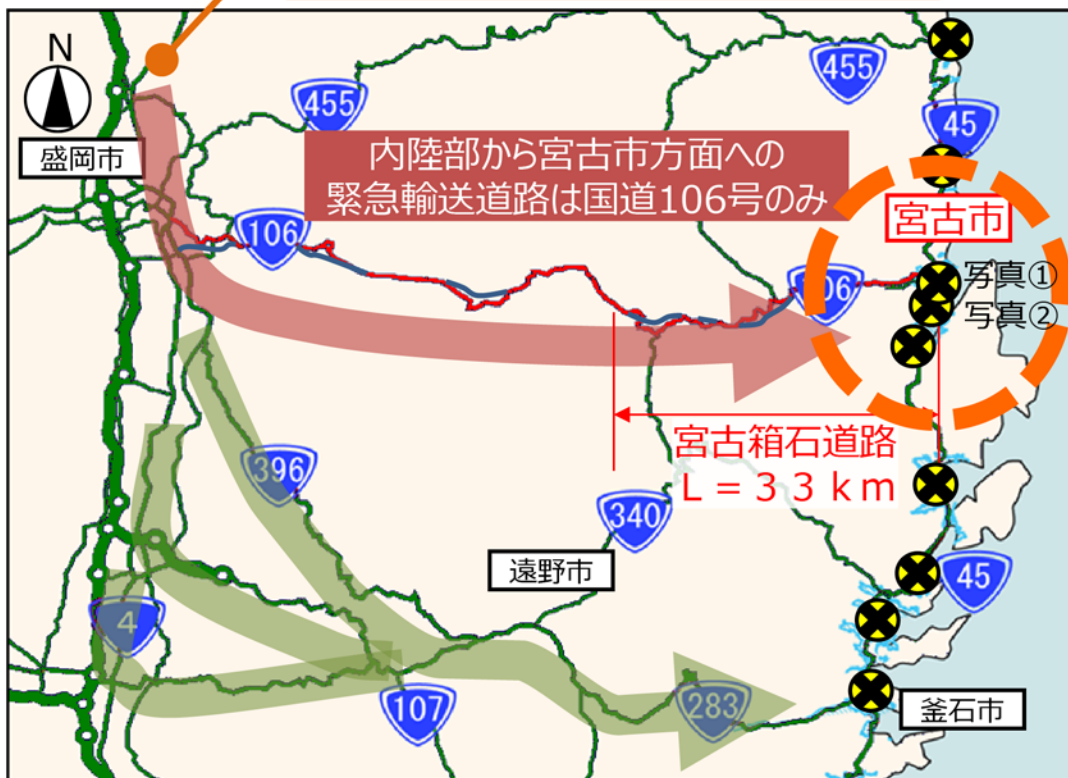
- 東日本大震災では、津波被害により幹線道路の一部が被災し、多くの箇所で通行止めが発生
- 宮古箱石道路は、大規模災害時の緊急物資輸送や迅速な復旧活動を支援

▼三陸沿岸地域への緊急輸送道路

岩手県の緊急支援物資物流拠点（滝沢市）

国道106号 救援支援物資輸送612回

3月12日～4月末：県トラック協会契約分



： 震災時の津波による通行止め箇所



： 震災時の津波浸水箇所

▼津波により寸断された国道

写真① 宮古市愛宕交差点



写真② 宮古市磯鶏地区



迅速な救急搬送で安全・安心な住民生活に寄与

- 宮古市内国道106号沿線地域の管外搬送は、全て盛岡市内の高度医療施設へ救急搬送
- 宮古箱石道路は、迅速かつ安定的な救急搬送を実現し、安全・安心な住民生活に寄与

▼ 国道106号は線形不良箇所（急カーブ等）が多い

全面通行止（過去10年間）

回数：22回

合計時間：111時間 資料：岩手県（H17-H26）



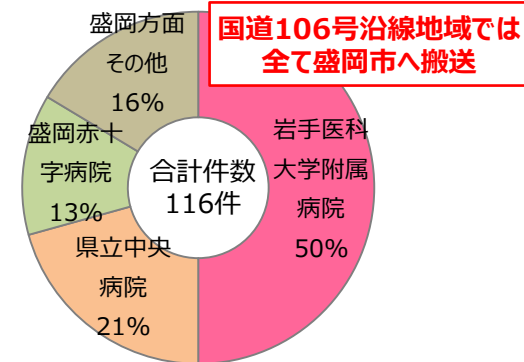
宮古～箱石区間の国道106号

急カーブ箇所
(R<150m)
14箇所

宮古箱石道路

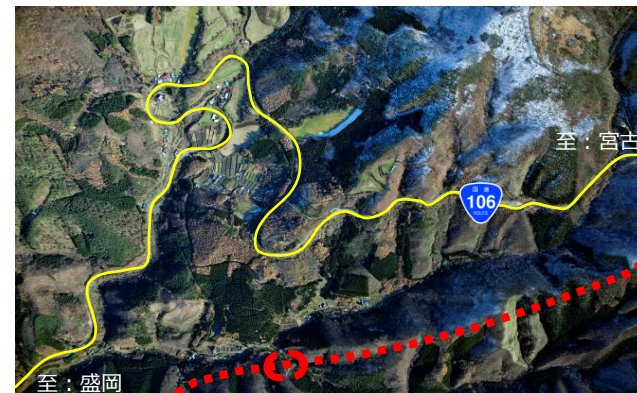
急カーブ箇所
(R<150m)
0箇所

▼ 宮古市内国道106号沿線地域の宮古地区外への搬送状況（H26）



※ 国道106号沿線地域
宮古消防署・新里分署・川井分署
資料：宮古地区広域行政組合
消防本部搬送実績

▼ 区界地区の急カーブ状況



新たな観光ルート誕生で観光振興に期待

- 三陸沿岸地域は、ジオパーク、復興国立公園に指定され、魅力的な観光資源が数多く点在
- 宮古盛岡横断道路の整備で、高規格道路による広域周遊ルートが形成され観光振興に期待

内陸の観光地



八幡平
(八幡平市入込客数
: 201万人/年)



遠野盆地
(遠野市入込客数
: 162万人/年)



展勝地
(北上市入込客数
: 125万人/年)

世界遺産 平泉
(平泉町入込客数200万人/年)

中尊寺



毛越寺



三陸復興国立公園

浄土ヶ浜(宮古市)



船越半島大釜崎(山田町)



基石海岸(大船渡市)



三陸ジオパーク

小袖海岸(久慈市)



北山崎(田野畑村)



龍泉洞(岩泉町)



宮古盛岡横断道路 藤原小学校 現場見学会スケジュール

別紙-3

日時:平成28年8月26日(金) 9:35～

開始時間	内 容	所要時間	説明者	場所
9:30 ～	合流→(仮称)小山田トンネル 坑内	(5分)		(仮称)小山田トンネル工事用道路入口
9:35 ～	ご挨拶・宮古盛岡横断道路の説明 『命の道』復興支援道路 宮古盛岡横断道路と宮古市の未来	(15分)	庄司監督官(三陸国道)	(仮称)小山田トンネル 坑内
9:50 ～	(仮称)小山田トンネル 工事概要説明 青ちゃんの『DORAの裏山掘ってました』～(仮称)小山田トンネルができるまで～ ・工事の内容説明 ・トンネルの作り方説明 ・坑内見学 ・記念写真 撮影 ・質問タイム	(20分)	青柳監理技術者(前田建設)	(仮称)小山田トンネル 坑内 坑内(覆工コンクリート)→閉伊川橋ビューポイント 移動時間込み
10:10 ～	(仮称)閉伊川橋 工事概要説明 亀ちゃんの『縁の下の力持ち物語』～(仮称)閉伊川橋を支える柱を作っています～ ・工事の内容説明 ・橋の作り方説明(下部工) ・質問タイム	(10分)	亀田監理技術者(前田建設)	(仮称)閉伊川橋 A1背面
10:25 ～	三沿道・横断道交差部見学	(10分)	庄司監督官(三陸国道)	三沿道・横断道交差部ビューポイント
10:35 ～	復興事業との協力と環境に配慮した 工事についての説明	(20分)	庄司監督官(三陸国道)	宮古中央IC→松山ICへの移動時間込み
10:55 ～	松山IC道路改良工事 辻ちゃんの『最新！土木技術』～ICT土工&ドローン～ ・工事の内容説明 ・最新の土木技術(MG、GNSS、TS)を体験 ・記念写真 撮影(ドローン使用を予定) ・質問タイム	(20分)	辻監理技術者(松尾建設)	松山IC 切り回し道路盛土現場
11:15 ～	現場出発			
11:25	学校到着			